

設工認等の申請について

申請内容	枚数*	2020年度					2020年度下期以降		
		4	5	6	7	8		9	
*現時点での概算値		チーム①(耐震評価の審査)							
MOX燃料加工施設	①Gr 燃料加工建屋、低レベル廃液処理設備等	約2000		チーム②					
	②Gr 粉末一時保管設備 等	約2000							
	③Gr 貯蔵容器受入設備、重大事故等対処設備(可搬設備含む)等	約7000							
	④Gr その他の設備、大規模損壊	約11000							
廃棄物管理施設	北換気筒耐震補強、収納管・通風管、建物耐震評価及び機器耐震評価等	約3000		チーム③					
再処理設備本体 使用済燃料受入れ及び貯蔵施設(F施設)	北換気筒	再処理: 約700 F施設: 約200		チーム③					
	【分類Ⅰ】 重大事故等対処施設	再処理: 約15000 F施設: 約2000							
	【分類Ⅱ】 屋外設備 冷却塔、竜巻防護ネット等	再処理: 約6000 F施設: 約1000							
	【分類Ⅲ】 火災防護設備、溢水・薬品防護対策設備	再処理: 約15000 F施設: 約1000 K BW: 約1000							
第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟(K BW)	【分類Ⅳ】 建物・洞道及び機器・配管耐震評価、電気設備、計測制御設備 等	再処理: 約23000 F施設: 約2000 K BW: 約2000	チーム④						
ウラン濃縮工場	新型遠心機更新(75tSWU/年分)(製造)(据付)	約250 約800	チーム④						
	新規制基準対応の追加対策工事(4次申請)	約1700		チーム④					
	新規制基準対応の追加対策工事(5次申請)	約4500			チーム④				
	使用を廃止するための設備の存知保管廃棄等 (Bウラン濃縮廃棄物建屋の新設)	約300			チーム④				
	使用を廃止するための設備の存知保管廃棄等 (RE-1設備廃棄物化)	約500		チーム④					

■許可後準備が整い次第、以下の事業変更許可申請

- ①再処理事業：第3低レベル廃棄物貯蔵建屋の設置。
- ②廃棄物管理事業：放射性固体廃棄物(ドラム缶等)の保管廃棄能力向上。